



宇宙の子

笑顔 輝き つながる 学校～チーム三隅～

浜田市立三隅小学校

浜田市三隅町古市場450

No.8 令和2年12月24日発行

文責 校長 樋野淳巳

2学期が終わります

いよいよ明日、2学期の終業式を迎えることになりました。コロナ禍の中、例年より早く開始した2学期でした。運動会、修学旅行、宿泊研修、遠足をはじめ様々な教育活動がコロナの影響を受け、例年とは違う形で実施しました。また小体連の体操大会は中止となったため、校内で体操大会を行いました。

しかし、そのような中でしたが、地域の方々には本当にご協力いただきました。1年生の秋見つけ活動、2年生の三隅町の施設見学、3年生の柿の学習、4年生の神楽の学習、5年生の米作り、6年生の水墨画をはじめ、毎週の読み聞かせ活動、また家庭科でのミシン学習や校内マラソン大会でのボランティア活動、普段の登下校の見守り活動と様々な場面で学校を支えていただきました。おかげで1学期に比べて充実した学校生活を子どもたちは送ることができました。ありがとうございました。3学期も今の状況だと、例年とは違う対応を取りながらの学校生活となりそうです。しかしできるだけ子どもたちの成長を願い、充実感が味わえるものにしていきたいと考えています。

【学校評価ありがとうございました。】

先日は、ご多用の中保護者の皆様には学校評価を提出していただきありがとうございました。学校経営について、より多くの方の目を通して評価をしていただくという観点から、保護者の方・児童に評価を実施しています。集計結果につきましては、3学期にお知らせしますが、この結果をもとに校内で改善計画を立てたり、学校評議員の方にご意見をいただいたりして次年度に生かしていきます。

まだざっとしか見ていませんが、評価の項目の中で「メディア接触の時間」を気にしています。昨年度保護者の方の評価で一番低かった項目でしたので、今年度メディアについてのアンケートを取らせていただいたり、メディアについて授業公開をさせていただいたりしました。「メディアの接触時間」は児童の学力とも相関関係が強い項目として全国調査の結果も出ています。しかし今年度はコロナのため臨時休業になるなど、児童がゲームやインターネットなどに触れる機会が増えました。メディアの接触時間が長い児童が増えたのではないかと心配しています。冬休みも、メディア接触の機会が増えると思います。自分で接触時間がコントロールできる習慣がつくようご家庭でもご協力をお願いします。

【校内マラソン大会】

パラパラと雨が降る場面もありましたが、12月4日（金）校内マラソン大会を実施しました。本番に向けて子どもたちは、2週間前から業間マラソンに励んでいました。当日も苦しい中頑張り、あきらめず走る姿をたくさん見ることができました。走っている子どもたちの背中を押していただいた保護者の方や地域の方の声援もとても素敵でした。子どもたちの成長を感じられる大会でした。



【最近の出来事】



1・2年生、さくら・わかば学級の児童で焼き芋パーティーをしました。2年生・さくら・わかばの子どもたちが育てたサツマイモがアツアツの焼き芋になり、みんなでおいしく食べました。



さくら・わかば学級の児童は、市内の特別支援学校・学級の作品展に出かけました。こども美術館に自分や友達の作品が飾ってあるのを見学しました。



人権週間に合わせて、全校児童で人権集会（スマイル集会）を行いました。「ありがとうビンゴ」などを縦割り班で行いました。みんなで優しくなれる雰囲気味わう時間になりました。



書初め講習会を行いました。三隅習字の2名の先生に来ていただき1・2年生は硬筆（フェルトペン）、3年生以上は毛筆で字を書きました。みんな真剣な表情で字を書いていた。3学期の書初め会が楽しみです。



5年生は、地域の方を講師にお招きしてしめ縄づくりを体験しました。縄を上手になうことや飾りつけなど丁寧に教えていただきました。



警察の方に来ていただき、教職員を対象にした不審者対応訓練を実施しました。実際に不審者が侵入した場合の全校体制について指導していただきました。後日、児童の不審者対応避難訓練も実施しました。